

(様式第1号)

令和4年度第2回 芦屋市公民館運営審議会 会議録

日 時	令和5年2月9日(木) 13:33~14:35
場 所	市民センター 403室
出 席 者	委員長 今西 幸蔵 委員 西本 望 木ノ下 由実 池田 明子 鹿野 玲子 横田 薫 欠席委員 中島 幸夫 事務局 茶嶋社会教育部長 木野公民館長 宮崎管理係長 公民館講座等事業受託者(河内厚郎事務所) 河内代表 蓮沼業務責任者 佐谷 井上
事務局	社会教育部 公民館
会議の公開	■ 公開
傍聴者数	0 人

1 会議次第

(1) 議題

報告事項

令和4年度 芦屋川カレッジ及び大学院、秋・冬の公民館講座等の実施状況について

協議事項

令和5年度 春・夏の公民館講座等の実施予定について

2 提出資料

資料1 令和4年度芦屋川カレッジ及び大学院、秋・冬の公民館講座等の実施状況

資料2 令和5年度春・夏の公民館講座等の実施予定

3 審議経過

茶嶋部長あいさつ

各委員自己紹介、事務局自己紹介、委託業者自己紹介

委員長あいさつ

委員7名中6名出席で成立

(蓮沼)

報告事項説明

芦屋川カレッジは60名募集で、50名だった昨年より10名増となった。

大学院は抽選を行った。

大正大学が参加者アンケートを実施した。「高齢者が地域社会の主役になる。」

他施設との比較はこれから送付される予定。

芦屋市民活動フェスタでグランプリを受賞。

公民館講座人数が確定したものを報告します。万博についての講演ほか多数の講座を実施。

冬は芦屋大学「SDGS」「映画とは」

市の学芸員が芦屋の歴史についての講演「芦屋の絵葉書」

家庭教育セミナーをZOOMで開催

兵庫津ミュージアムを歩く
消費生活セミナーを対面＋ZOOMで実施
ピアノコンサート「晩秋のJAZZ等」
公民館ギャラリーでバレエの歴史の展示
夏休み子ども教室は応募者が多い。
「にほんごがっきゅう」は15名程度が受講中
「はんしん青い鳥学級」「くすのき学級」実施、反省も含め報告

(西本委員)
公民館音楽会で応募者が多いのに定員が少ないことが気になる。

(佐谷)
定員は140人だがコロナ前は100名募集していたが、コロナになって70人募集とした。
令和4年度は元に戻してもよかったが、またコロナ感染者が増加したときに断らないでいいように70名にした。

(鹿野委員)
芦屋川カレッジの定員について。

(蓮沼)
コロナ感染症の影響で定員を減らしていたが、令和5年度は90名に戻した。

(横田委員)
講座の選定は市民ニーズも配慮しているのか。

(蓮沼)
参加者へのアンケートで確認しながら決めている。

(横田委員)
いろんなことを視野に入れているのが良い。

(今西委員長)
講座が多彩ですよ、よくやられている。

(池田委員)
コンサートとバレエ資料提示との相乗効果があった。
自分が煮詰まったときに音楽を聴きたいなという時がある。
聴いた後に関連展示があるとさらに心が豊かになる。

(鹿野委員)
ZOOM併用のセミナーは続けていくのか。

(蓮沼)
家庭教育と消費者は続ける予定。
ICT能力には個人差があるため、ZOOMだけの講座は難しい。

また、ZOOMにすると著作権に触れる可能性がある場合がある。

(今西委員長)
新しい課題が出ているのですね。

(木ノ下委員)
私が話を聞いた方が芦屋川カレッジに参加していたそうだが、とても熱心だった。
毎回このような方が来るのか？

(蓮沼)
カレッジには係別の活動がある。最初は負担に感じるが、やりだすと仲間意識が持てるし、最終的に良かったと感じる方が多い。

(木ノ下委員)
コミュニティーのあり方としてモデルケースになる。コミュニティーの運営がうまくいかない場合が多い。

(蓮沼)
卒業してからも楽しい。これは芦屋ならではではないか。

(今西委員長)
感動や充足感、楽しい面白いのは社会教育の命、カレッジ卒業生が町に貢献する。
評価の在り方やこの事業の目的、いろんな意味のまちづくりを研究された方がいい。
提案ですが、ロジックモデルというものがある。堺市は高齢者教室や女性の教室で使っている。まちづくりにみなさんが参加。

(横田委員)
日本語学級学校について、では子供向けの講座はあるが、こういうものがあるのは知らなかった。
格安ですよ。

(今西委員長)
滋賀県では日本語識字学級に学校を利用しているので、参考にしてください。

(蓮沼)
PRがゆきとどいてない。日本語学級のチラシを学校にチラシを配布する。

(横田委員)
みんなが知ればWINWINになる。

(今西委員長)
提案だが、尼崎西高校の先生に阪神間の古い絵葉書の収集をされている方がいるので情報をもたらわれたらいい。

(今西委員長)

次に協議事項に移ります。
来年度の予定です。

(蓮沼)

協議事項について説明。

カレッジ90名の定員だが、現在37名の応募である。今後HPや電子掲示板等で周知する。
阪神文化ゾーンの講座あり。ICT講座は受講者のレベル差が大きい。
卒業生で作っているパソコンクラブ加入者を講師にしている。効果があった。
大学院も設定している。アンリンドバーグ「日本人の心に芸術家が住んでいる」
虚子記念館より「虚子とホトトギス」を開講。
夏休み子ども教室15講座。ボランティアや保護者の意見を取り込みたい。
LGBTQセミナーを無料で行いたい。
音楽会は5回。芦屋市ゆかりの音楽家。

(横田委員)

カレッジの必須と選択の内容は？

(蓮沼)

必須は全員で、選択で日本文化か世界文化を選択する。

(池田委員)

夏休みの子ども教室のオカリナ教室に通っていた。絵画教室にも参加した。
講師が良かった、自分も楽しかった。今後もよろしくお願いします。

(今西委員長)

子供も親も成長する。

LGBTQは大変ですね、まだ偏見がある、無料なのもいいですね
テレワークの時代で30代でも家にいることが増えているので、そういう方に向けた講座も
作ってほしいので、今後検討してほしい。
ICTについては、大変だがていねいにしてほしい。誰も取り残さない社会へ。

(西本委員)

講師の大阪公立大学の先生の名前は？

(蓮沼)

菅原先生です。

(今西委員長)

楽しいですね、準備が大変でしょう。頑張ってください。
活発なご意見ありがとうございました。

(茶嶋部長)

あいさつ

本日はありがとうございました。

現在閉館中の美術博物館と谷崎記念館は改装して4月15日から開館する。

谷崎記念館のトイレを陰影礼賛をイメージしたものにリニューアルした。
美術博物館は博物部門も充実している。ぜひご来館ください。

閉会